

## 日出づるまち 関市

～ 将来のまちづくり～

関高校生徒会執行部

## 関市の特徴

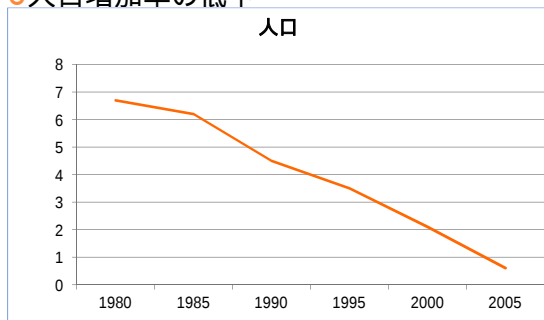
・豊かな山々と清らかな川に育まれ、文化や産業が息づき、歴史が薫る「刃物のまち」

・岐阜県の中央部に位置し、名古屋から約40kmの距離にある。2005年の合併により美濃市を挟むようにV字型の市域になった。

・南側には山があるため交通の便が悪く、『陸の孤島』という異名がある。

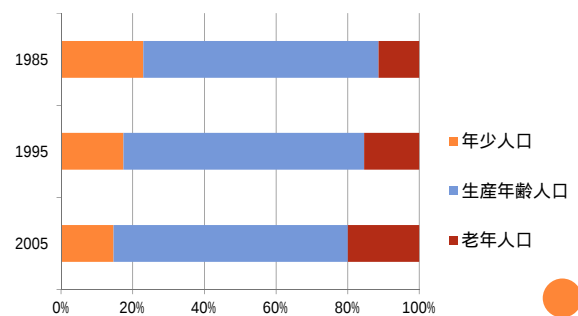
## 関市の現状1

### ○人口増加率の低下



## 関市の現状2

### ○年少人口が減少 少子高齢化の進行



## 現状と問題点

- 少子高齢化が確実に進行中
  - ・若手の減少により、町から活気が失われていく
- 交通の便の悪さ
  - ・鉄道が長良川鉄道しかない
  - ・バスの本数が少ない
  - ・道路の本数が少ないので渋滞が多発
- 知名度の低さ
  - ・他の市に比べて目立つものが少ない
  - ・アピールに積極性がない

## 私たちが求める姿

- 定着人口の増加
  - ・住みたいまちづくり
  - ・住みやすいまちづくり
- 観光客の増加
  - ・行ってみたいまちづくり

## 住みたいまちづくり1(交通面)

### ○ 鉄道(シャトルトレイン)の新設

・名古屋から約40kmという位置であることを活かし、鷺沼から関市内へ線路を伸ばす。



・名古屋のベッドタウン  
・知名度の上昇

### ○ バスの本数の増設

・板取・洞戸方面、武儀・上之保方面へのアクセスをよくする。バスをさらに小型化してコストを削減し、その分本数を増やす。



・居住可能地域の最大利用

## 住みたいまちづくり2 (子ども、老人に優しい)

### ○ 医療・介護施設の充実

・中濃病院を拠点とし、板取、上之保方面に出張病院を作る。

・小児科を増やす



・すぐそばに病院があるという安心感

### ○ 市民による税金利用

・予算のうちの一部に、市民が意見を出せる枠を作る。選挙権を持っていない児童、学生からも意見を募る。



・市民の意見がより忠実に反映される

## 行ってみたいまちづくり

### ○ テーマパークの設立

### ○ ツアーの企画

・板取・洞戸・武儀・上之保地区へのツアーの企画



観光客の増加

## 観光客増加によるメリット

・観光客が増える

・需要が増える

・周辺産業の発達

・町が発展

## テーマパークの設立

### ○ メインは関市の豊かな自然、長良川を利用した水のテーマパーク。

### ○ 複合型施設

- ・刃物鍛冶の見学
- ・刃物の展示
- ・関市内の史跡・文化財などの紹介
- ・刃物を使った木工教室
- ・アウトドア体験

### ○ 高速道路からアクセスのよい場所、またはSAから徒歩で行ける場所に設立。

## ツアーの企画

### ○ 理想のツアー

・関市の魅力を十分に伝えもう一度来たいと思ってもらえるようなツアー

・自然豊かなもしくは刃物の町である関市の特色を生かしたツアー

### ○ 具体案 ～丸ごと関尽くしツアー～

- ・関市内を袴姿で帯刀してもらって散策
- ・本町を刀が似合う町に
- ・刃物作り体験
- ・川でのアウトドア

## 問題点とその対策

- 莫大なコストがかかる。
  - ↳ ・民間企業・団体との**協力**も視野に入れる。
  - ・市民からの寄付金
- 自然を利用する際の環境への影響。
  - ・一度破壊された自然はもとには戻らない。
  - ・破壊されたところから浸食が進んで行く。
  - ↳ ・**ゴミ捨ての徹底的な管理**
  - ・建設中、建設後の環境配慮
  - ・市民による**監視体制**

## 日出づるまち 関市

- 「関＊はもみん」の頭は、未来を切り開く刃物
- 「関＊はもみん」のシッポは、これから成長する新芽

- 「関＊はもみん」に込められた願いのように、これからの関市が発展していくことを期待しています。



関＊はもみん